



2020年10月6日
株式会社 Welcome to talk

ニュースリリース

Welcome to talk、経済産業省「EdTech 導入補助金」に採択 中学校・高等学校・フリースクールの実証校 8校で導入開始

株式会社 Welcome to talk（本社：東京都中央区、代表取締役：関崎亮、以下 Welcome to talk）は、経済産業省が実施する令和元年度補正「先端的教育用ソフトウェア導入実証事業」（以下、EdTech 導入補助金）に採択されました。

本事業で導入する Welcome to talk「オンライン健康相談」は、学校向けのオンライン精神医療相談サービスです。中学校・高等学校・フリースクールの計 8校が、実証校として「オンライン健康相談」サービスを導入することが決定しました。実証校の生徒・保護者・教職員は、手元のスマートフォンやタブレット等の端末を用い、悩みや不安をこころの専門家（児童精神科医・精神科医・心理士）に相談することができます。

<https://welcometotalk.co.jp/>

●EdTech 導入補助金 実証校

1. 近畿大学附属広島中学校福山校
2. 近畿大学附属広島高等学校福山校
3. 静岡聖光学院中学校
4. 静岡聖光学院高等学校
5. 西大和学園中学校
6. 西大和学園高等学校
7. みどり市立笠懸南中学校（群馬県）
8. フリースクール花鶏学苑（岩手県）

●EdTech 導入補助金について

EdTech 導入補助金は、EdTech ソフトウェア・サービスの導入実証を行う EdTech 事業者に対して学校や自治体への導入に必要な経費を補助することで、教育イノベーションの全国的な普及を後押しすることを目的としています。

<https://www.edtech-hojo.jp/>

●Welcome to talk「オンライン健康相談」について

Welcome to talk は、学校保健のパートナーとして、導入校の「生徒」「保護者」「教職員」と「医師」「心理士」をオンラインでつなぎ、メンタルヘルス対策や生活指導をサポートします。生徒・保護者・教職員が「いつでも・どこでも・気軽に・手軽に専門家に相談できる」がコンセプト。学校管理サイトでは、健康相談の予約から相談、フィードバックまで一括管理され、テレビ会議システムを用いた健康相談サービスを提供しています。医師と 60 分、心理士と 30 分、顔を見ながらじっくり相談ができる話しやすい環境を整備。新型コロナウイルス拡大防止にともなう休校措置など、社会不安が高まるなか、精神保健、精神疾患、精神科医療に関する正しい情報提供を通じて、健康課題を自ら進んで管理できる力を身につけます。EdTech による自学自習と学び合いのアウトリーチ型の学校精神保健サービスです。

●経済産業省「未来の教室」EdTech サービス

<https://www.learning-innovation.go.jp/db/ed0111/>

「未来の教室」は、学校等で使える EdTech 最新動向を情報発信するためのポータルサイトです。Welcome to talk「オンライン健康相談」は、本サイトに EdTech サービスとして登録されています。2020 年 10 月現在、登録サービス 142 件のうち、唯一のメンタルヘルスケアサービスです。

●サービス概要 説明動画

(アニメーション編) <https://youtu.be/iy877L5UUu8>

(インタビュー編) <https://youtu.be/De7L0L5rhL4>

【会社概要】

株式会社 Welcome to talk (ウェルカムトウトーク)

<https://welcometotalk.co.jp/company>

所在地：〒104-0061 東京都中央区銀座 1 丁目 15 番 7 号MA C銀座ビル 3 階

代 表：代表取締役社長 医師・医学博士 関崎 亮

アドバイザー：東邦大学医学部 精神神経医学講座 教授 水野 雅文

設 立：2018 年 1 月

事業内容：学校保健および医療のコンサルティング

【本リリースに関するお問い合わせ先】

(学校法人ご担当者様・報道機関)

お問い合わせフォーム：<https://welcometotalk.co.jp/contact>